

## 低層標準 2009 記載事項の修正（H24.9 改訂耐震標準への対応）

## 付録9 設計例1（2層建物）

表 15 応答スペクトル法による応答予測

＊網掛けが変更対象箇所、赤字が新耐震標準、【】内は現行

		Y 方向正加力	Y 方向負加力
応答スペクトル法	全質量[t]	680.28	680.28
	線路階せん断力[kN]	4968.4	5067.2
	線路階絶対変位[cm]	24.20	24.86
	等価剛性[kN/m]	20530	20383
	地震動スペクトル	L2 SP II	L2 SP II
	地盤種別	G3	G3
	等価固有周期[sec]	1.14	1.15
	応答変形量[cm]	30.5 【30.4】	30.5
	応答層間変形量[cm] (応答層間変形角)	14.9 【14.8】	1/40 【1/41】